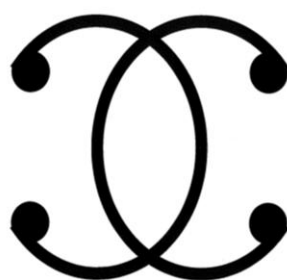


令和6年度 環境経営レポート



株式会社 ササモト

活動期間 令和 6 年 8 月 1 日～令和 7 年 7 月 31日

発行日 令和 7 年 11 月 28 日

目 次

1.	環境経営方針	P - 3
2.	組織の概要	P - 4
3.	実施体制	P - 5
4.	環境経営目標	P - 6
5.	環境経営計画	P - 7
6.	環境経営目標及び実績	P - 8
7.	環境経営計画の取組結果と評価及び次年度の取組内容	P - 9
8.	環境関連法規への違反、訴訟等の有無	P - 10
9.	代表者による全体評価と見直しの結果	P - 11
10.	資料 自然エネルギー（太陽光）発電量（グラフ）	P - 12

1. 環境経営方針

株式会社ササモトは限りある資源を有効利用し、資源のリサイクルを確実に実践していきます。

「地球にやさしい環境づくり」をテーマに事業活動に取り組み、社会に貢献します。

重点的に次の事に取り組みます。

1. 地球温暖化防止の為、二酸化炭素排出量削減に努めます。
 - ①電力・燃料などのエネルギー消費削減
 - ②資源や水の使用量削減
 - ③廃棄物排出量削減
 - ④環境に配慮した設計、工事の提案、施工の推進
2. 環境関連法規を遵守し環境保全に努めます。
3. 環境経営における課題とチャンスを見極め、継続的に取り組むことに努めます。
4. この方針を全社員に周知徹底し、環境意識の向上を図るとともに持続可能な社会の構築への取り組みとし推進していきます。

株式会社 ササモト

代表取締役 笹本 睦

第一制定日 平成22年7月20日

第二制定日 平成23年7月25日

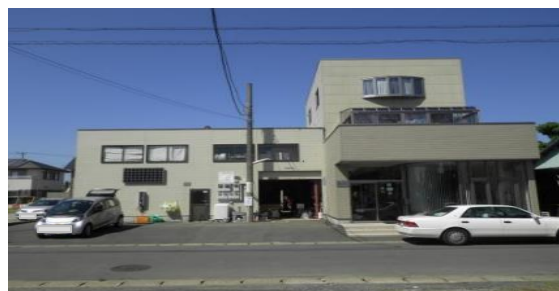
第一改定日 平成28年7月26日

第二改定日 令和 2年7月20日

2. 組織の概要

1 事業所及び代表者

事業社名 株式会社 ササモト
代表者名 笹本 睦



2 所在地

本社	〒311-2412 茨城県潮来市宮前2丁目38番地の10
----	------------------------------

3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者	笹本 和紀		
TEL	0299-66-4368	FAX	0299-66-4359

4 事業内容

電気工事業・消防施設工事業・電気通信工事業

5 事業許可内容

特定建設業 種類： 電気工事業 有効期限

一般建設業 種類： 電気通信工事業、消防施設工事業

有効期限 令和8年2月7日～令和13年2月6日まで

6 事業規模

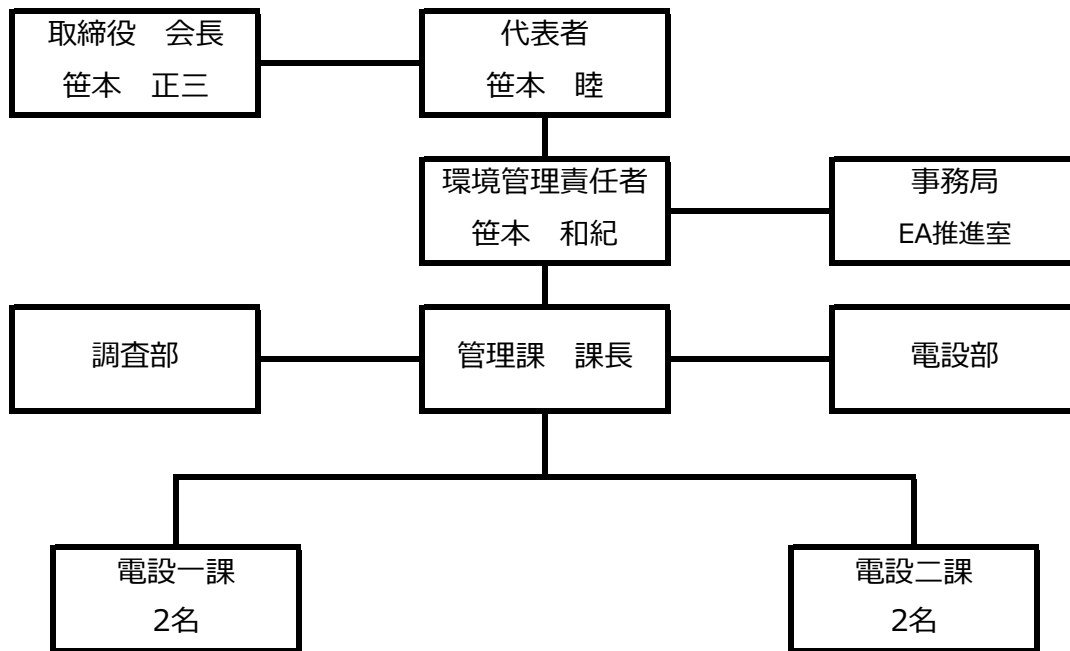
[年度：8月1日～翌年7月31日]

活動規模	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
売上高	百万円	163	150	150	123
従業員	人	11	11	11	11
床面積(本社)	m ²	114.42	114.42	114.42	114.42

7 対象組織

全組織

3. 実施体制



氏名	所属	権限・責任・役割
笹本 睦	代表取締役	環境方針を決める 環境管理責任者を任命すると共に環境経営組織、役割、責任を定める。
笹本 正三	取締役会長	必要な経営資源を提供する。 活動の実績を環境管理責任者に求め、見直しを行い必要な指示を行う。
笹本 和紀	取締役社長 環境管理責任者	環境経営システムを構築し、運用の責任者と権限を有する。 運用状況の全体について把握し、代表者に報告する。
	管理課 課長	環境方針、環境目標、環境活動計画の自部門に関連する活動及び そのほか環境管理責任者からの指示事項について実践する。
	電設部	〃
	調査部	〃
	電設一課	部門長からの指示のあった事項について実践する。
	電設二課	部門長からの指示のあった事項について実践する。
	事務局 (EA推進室)	エコアクション21に関する文書及び記録等の作成、維持、管理をする。 環境管理責任者を補佐し、環境システムを円滑に運用する。

4. 環境経営目標 令和 5年度 ~ 令和 7年度

作成：令和6年7月

NO	目標項目			目標値			関係部門	責任者
	項目	単位	基準 R2,3,4年度実績の 平均値	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
				目標値	目標値	目標値		
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	26,149	1%減 25,887	2%減 25,626	3%減 25,364	全部門	笹本和紀 笹本郁子
2	電気使用量の削減	kWh	8,473	1%減 8,388	2%減 8,304	3%減 8,219	全部門	笹本郁子
3	ガソリン使用量の削減	ℓ	5,591	1%減 5,535	2%減 5,479	3%減 5,423	現場部門	笹本和紀
4	軽油使用量の削減	ℓ	3,421	1%減 3,387	2%減 3,353	3%減 3,318	現場部門	笹本和紀
5	灯油使用量の削減	ℓ	217	1%減 214.8	2%減 212.7	3%減 210.5	事務部門	笹本郁子
6	水使用量の削減	m ³	24	24	24	24	事務部門	笹本郁子
7	コピー用紙の削減	kg	63.3	1%減 62.67	2%減 62.03	3%減 61.4	事務部門	笹本郁子
8	一般廃棄物の排出量削減	kg	817	1%減 809	2%減 801	3%減 792	事務部門	笹本郁子

※ 7 水の使用量については事務所が兼住宅であるため事務所での使用量が明確に把握できないため、具体的な数値目標の設定が困難である。

※ 化学物質の使用はありません。

5. 環境経営計画

目標項目	R6年度（R6年8月～R7年7月）	関係部門	責任者
	活動施策		
1. 二酸化炭素排出量削減	・電気、ガソリン、軽油、灯油の使用量の削減	全部門	笹本和紀
2. 電気使用量の削減	・エアコンの細かい温度設定（夏季28° C冬季21° C） ・FAX・コピー機等の待機電力の削減・不要な照明消灯 ・加工作業時の機材の細かい電源ON・OFF操作	全部門	笹本郁子
3. ガソリン使用量の削減	・エコドライブ運転の励行（アイドリングストップ、加減速の少ない運転） ・車両乗り合せ、公共交通期間利用などの検討	現場部門	笹本和紀
4. 軽油使用量の削減	・エコドライブ運転の励行（アイドリングストップ、加減速の少ない運転） ・走行前の車両点検	全部門	笹本和紀
5. 灯油使用量の削減	・室温設定を21℃にして利用する ・ストーブの火力を弱にして使用する	全部門	笹本和紀
6. 水使用量の削減	・夏場の打ち水・車両下部洗車時の雨水貯水を利用する	事務部門	笹本郁子
7. コピー用紙の削減	・社内資料の裏紙活用・メディア媒体の活用 ・現場でのスマートフォン活用で用紙印刷の削減	事務部門	笹本郁子
8. 一般廃棄物の排出量削減	・分別の徹底により焼却ゴミを減らす。	全部門	笹本郁子

6. 環境経営目標及び実績

NO	目標項目	単位	基準 R2,3,4年度実績の 平均値	令和6年度 (R6/8~R7/7)		
				目標値	実績値	達成率% (実績値ベース)
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	26149	2%削減 25,626	22,970	112%
2	電気使用量の削減	kWh	8,473	2%削減 8,303	8,401	99%
3	ガソリン使用量の削減	ℓ	5,591	2%削減 5,479	4,991	110%
4	軽油使用量の削減	ℓ	3,421	2%削減 3,353	2,724	123%
5	灯油使用量の削減	ℓ	217	2%削減 212.3	210	101%
6	水使用量の削減	m ³	24	24	24	100%
7	コピー用紙の削減	kg	63.30	2%削減 62.06	48.4	128%
8	一般廃棄物の排出削減	kg	817	2%削減 800.8	802	100%

※ No.7：水の使用量については事務所が兼住宅であるため明確な使用量が把握できないため、具体的な目標設定値が困難である。節水の呼びかけに徹する。

※購入電力の二酸化炭素排出量係数は令和4年度調整済み排出係数0.447kg-CO₂/kWh
東京電力エナジーパートナー（株）を使用

7. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

活動期間 R6年8月～R7年7月

NO	目標項目	単位	目標値	実績値	達成率 (実績値ベース)	取組結果と評価	評価	次年度取組内容
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	25,626	22,970	112%	・数値的には頭打ちである。エコ意識は根付いていると思う。	○	節電、エコドライブ運転の意識を常に持ち、削減に継続して取り組む 在庫管理の徹底を図り購入量を抑える
2	電気使用量の削減	kWh	8,303	8,401	99%	・個人の節電意識がよく反映されている。 ・待機電力の削減、省エネモードでの使用を行なった。 ・自然エネルギー使用の効果があられている。	○	エアコンの温度設定を細かく行いブラインド・シーリングファン・扇風機を併用する 引き続き電源のON・OFFを細かく行う
3	ガソリン使用量の削減	ℓ	5,479	4,991	110%	・燃費向上の為、積載物の確認・車両点検を行った。 ・遠距離現場での工事が続いた。	○	車両の日常点検を行ないエコドライブを実践する可能な限りの乗合いの実行
4	軽油使用量の削減	ℓ	3,353	2,724	123%	・エコドライブを心掛けた。 ・受注により基準年より高所作業車などの使用が減った。	○	車両の日常点検を行ないエコドライブを実践する
5	灯油使用量の削減	ℓ	212.3	210	101%	・例年より使用時間が少なかったように思う。	○	引き続き防寒対策を徹底し使用時間をへらすことに努める
6	水使用量の削減	m ³	24	24	100%	・事務所が兼住宅の為明確な努力結果がわからないが、張り紙などで意識喚起を行い節水を意識付けた。	○	継続して節水に取り組む
7	コピー用紙の削減	kg	62.06	48.4	128%	・可能な限りの裏紙活用、両面印刷を行った。 ・電子媒体の活用をおこなった。	○	裏紙活用を続ける PC-FAXやスマートフォンを活用する
8	一般廃棄物の排出量の削減	kg	800.8	802	100%	・資源に回せるものは分別し、焼却ゴミを減らす努力した。	○	缶・ペットボトルの排出量の削減のためマイボトルの励行をする。 引き続き焼却ゴミの減量に取り組む

【 達成率（実績値ベース） 】 ○：100%以上達成 △：90%以上達成 ×：90%以下達成

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認および 評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

- ①環境関連法規は4カ月毎に新しい法規との照合を実施しています。
 ②環境関連法規等の遵守状況確認の結果違反、訴訟などはありません。
 ③過去3年間においても指摘、違反、訴訟は有りません。

主な関連法規は下記の項目による

No.	法令等名称	内容	遵法性 ○×
1	電気事業法 第2章 第3条	登録電気工事事業者届出	○
2	建設業法 第2章 第5条 第15条	特定建設業 電気工事業	○
		一般建設業 消防施設工事業	
		一般建設業 電気通信工事業	
3	廃棄物処理法 第3章 第12条2 第12条3 第12条4	廃棄物処理における契約書及びマニフェストの発行保存	○
		無許可業者との取引禁止	
		マニフェスト交付等状況報告書を県に提出	
4	建設リサイクル法 第2章 第13条 第18条	分別・解体の実施 再資源化の促進	○
5	資源有効利用促進法	小型充電式電池の回収・保管・専門業者への排出	○
6	家電リサイクル法 第2章 第6条	廃家電製品のリサイクル業者への委託・マニフェストの発行保存	○
7	フロン排出抑制法 第2章 第9条	第一種フロン類回収・保管・専門業者への排出	○
	第16条	業務用空調機器（エアコン）の簡易点検	○
8	消防法施工令 第2章 第3節	廃消火器の回収・保管・専門業者への排出	○
9	茨城県生活環境の保全等に関する条例 第6条	事業者の責務	○
10	潮来市環境美化条例 第5条	事業者の責務	○
11	潮来市下水道条例 第3条 第9条	建築物所有者の責務	○
12	小型家電リサイクル法 第3条 第3項	認定事業者への排出	○
13	オフロード法 第28条	基準適合機械の使用 点検整備により適正な排ガス性能の維持 適正燃料の使用	○
14	労働安全衛生規則 612条の2	熱中症患者の報告体制の整備・周知 熱中症の悪化防止措置の準備・周知	○

その他の環境法規・各市町村条例に違反は有りません。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

代表取締役 笹本 睦 管責 笹本 和紀

評価期間 R6年8月1日～R7年7月31日

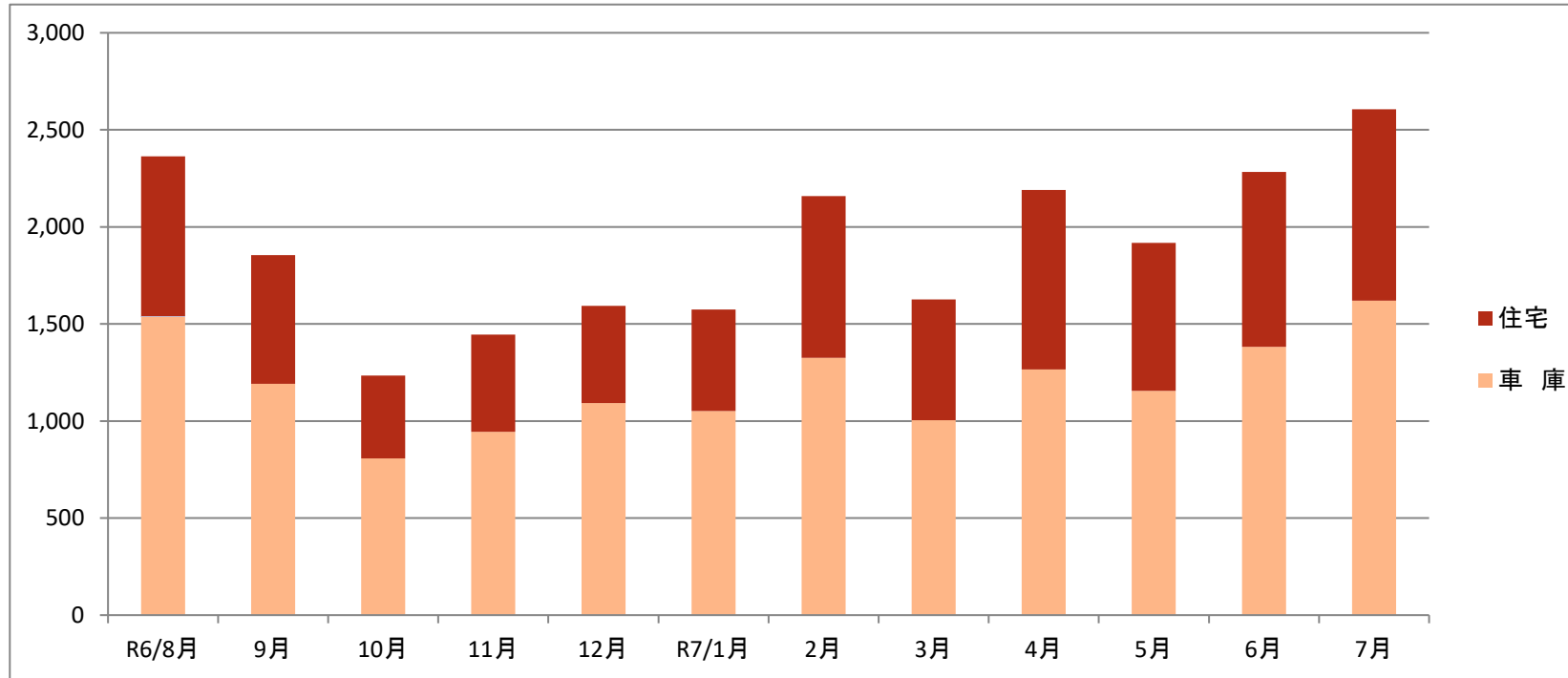
環境管理責任者からの報告事項	①環境経営目標の達成度及び環境経営計画の実施状況	大きな設備変更等はなく、数値的には前年同期とほぼかわらず。	
	②法令等の遵守状況	遵守できている。工事開始前に法令等の確認し周知している	
	③問題点の是正処置及び予防処置の結果	随時対応とし、情報を共有し全体で認知することことで今後同じ問題点が発生しないようにした。	
	④外部からの情報等の受付結果	随時受け付けており、情報を会社全体で共有し可能なかぎりの対応をした。	
	⑤法令等の動向	環境省・県・市のホームページ等を確認し最新の情報を入手するようにしている。	
代表者からの環境管理責任者への指示事項	環境経営方針	変更の必要性	なし
		指示事項	このまま活動を継続する
	環境経営目標/環境経営計画	変更の必要性	特になし
		指示事項	このまま活動を継続する
	実施体制を含む環境経営システム及びその他の要素	変更の必要性	なし
		指示事項	このまま活動を継続する
次回環境経営レポート作成予定日	令和8年 11月30日 予定		
次年度の取組	材料拾い出しを徹底し注文間違い、在庫過多を防ぐ		

10. 自然エネルギー(太陽光) 発電量

(令和6年8月～令和 7年7月)

車庫 10.1kWh
 住宅 9.5kWh ※H29年6月に9.5kWhを新設し自家用として使用

総発電量 **22850kWh**



	R6/8月	9月	10月	11月	12月	R7/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
車庫	1,539	1,192	807	944	1,093	1,051	1,326	1,005	1,266	1,156	1,382	1,620	14,381
住宅	823	663	428	501	501	524	833	622	925	762	901	986	8,469
合計	2,362	1,855	1,235	1,445	1,594	1,575	2,159	1,627	2,191	1,918	2,283	2,606	22,850